

編 集 後 記

足かけ7年間、編集委員長を勤めさせて頂きましたが、編集後記の執筆もこれが最後になります。

最近の断層映像の発展は、皆様ご存知のごとく、多岐にわたり、又目覚ましいものがあります。

今ある画像診断法は、われわれ世代が医師になった頃には、無い物ばかりです。

最近では、新しいキーワードとして、Molecular Imaging という言葉を目にするようになりました。これが数年経つと大きなテーマになる可能性を秘めております。3月号の本誌の表紙に、この言葉を追加致しましたので、ご報告します。

本年末か来年早々には、F-18 FDG が保険制度のもとで、市販される予定です。そうすると、新しい断層映像が展開されて、疾病の診断・治療に新しいインパクトが期待されます。

なお、夏発行の次号のゲストエディターには、埼玉県春日部市立病院放射線科部長大島統男先生が、秋発行の大会抄録号(会長榎林勇大阪医大教授)には、熊本大学の山下康行教授が内定しております。お楽しみに。

会員の皆様のご健勝とご発展をお祈りして、編集後記とさせていただきます。

町田喜久雄

断層映像研究会雑誌

第31巻第1号 (断層撮影法研究会雑誌より通巻)

2004年3月 1日 印刷

2004年3月31日 発行

発行人 田中良明

編集委員長 町田 喜久雄

発行所 断層映像研究会

〒173-8610 東京都板橋区大谷口上町30-1

日本大学医学部放射線医学教室内

断層映像研究会事務局

TEL. 03-3972-8111 (内線 2552/2553)

FAX. 03-3958-2454

定 価 2,000円